

1. 事業の位置付け

事務事業名	ひらつか花アグリ「農の体験・交流の場」運営事業		
事業担当	経済部 農水産課		
予算科目	01-060103-720000	事業種類	● ハード ○ ソフト
総合計画の位置付け	04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	02	②〈熟成〉市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる	
	01	1 市民が身近に感じられ、生活に密着した産業を展開する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他】 【協働：農業者団体、地域住民団体等】		
目的・目標		事業の概要	
「農の体験・交流の場」基本計画に基づき整備した大型市民農園施設等が円滑に運営されることで、ひらつか花アグリが本市の農業振興の拠点としての効果を発揮し、地域農業が振興し、市民・県民等の農業の理解が深まっています。		農業振興や農業理解を進めるため、大型市民農園施設の円滑な運営を図るとともに、ひらつか花アグリへの来場者の確保を図る取り組みを進めます。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	ひらつか花アグリ広報活動			単位	媒体
	説明・算定式	ひらつか花アグリの集客効果を高めるため、多様な広報媒体の活用を図る。 ・活用する広報媒体(広報ひらつか、リーフレット配布、観光マップ、ホームページ等)数				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標値	4	5	6		
活動指標②	指標名	花畑水田箇所数			単位	m <sup>2</sup>
	説明・算定式	花畑創出事業(水田花づくり事業)の水田の増加を図る。 ・年間10,000m <sup>2</sup> (水田10箇所分)				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標値	10,000	10,000	10,000		
成果指標①	指標名	ひらつか花アグリ来訪者数			単位	人
	説明・算定式	花菜ガーデン来場者数、JA湘南大型直売センター来店者数、大型市民農園来園者数及びいちご狩り農園来園者数の合計値。年間想定来訪者数延べ60万人				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標値	590,000	600,000	610,000		
成果指標②	指標名	花畑水田面積			単位	m <sup>2</sup>
	説明・算定式	・H21年度までの面積155,000m <sup>2</sup> を基準として、毎年度10,000m <sup>2</sup> の増加を見込む。				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標値	165,000	175,000	185,000		
事業分析	項目	分析の視点		左記の視点に関する分析・課題の抽出		総合評価
	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他		県及び市で平成13年度に策定した「花と緑のふれあい拠点(仮称)構想」及び平成15年度に策定した「農の体験・交流の場」基本計画に基づき県・市・関係団体等が連携しながら進めている事業であり、必要性が高い。		● 高 ○ 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他		都市型農業の実践による地域農業の振興や市民等の農業理解の促進、地産地消や農業とのふれあいなどの市民ニーズの実現のため、県・市等が連携しながら計画的、横断的に事業を進めており、有効性がある。		● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他		本市が抱える農業に関する課題に対応するため、地域農業の振興及び地産地消の推進などを目的とし、農業者及び市民を対象にした事業を展開するものであり、妥当性がある。		● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他		行政(県・市)とJA湘南等の関係団体や地域農業者、地域住民がそれぞれの役割分担の中で、事業運営を総合的、効果的に展開するものである。		● 高 ○ 中 ○ 低
今後に向けた課題の分析 大型市民農園の管理運営については、当初市が行なっていくが、将来的に指定管理者制度の導入について検討が必要である。						

## 3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成22年度試算額	平成23年度試算額	平成24年度試算額
事業内容		大型市民農園施設 管理運営、花畑創 出事業、周辺農道 整備事業等	大型市民農園施設 管理運営、花畑創 出事業等、	大型市民農園施設 管理運営、花畑創 出事業等、
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	起債	0	0	0
	その他 特財	0	0	0
	一般財源	35,705	7,250	7,250
事業費 (A)		35,705	7,250	7,250
内 訳	職員 (人)	2.00	2.00	2.00
	再任用 (人)	1.00	1.00	1.00
	人件費 (B)	20,162	20,162	20,162
フルコスト (A+B)		55,867	27,412	27,412

## 4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成22年度の事業の方向性			
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年4月に開園する大型市民農園の円滑な管理運営や花畑創出事業等の積極的な推進を図るとともに、地域農業者による収穫体験などの農業体験事業について、花菜ガーデンなどの周辺事業者との連携を視野に入れて事業化を進める。</li> <li>ひらつか花アグリのコラボ効果を高める広報活動を行なう。</li> </ul>			
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行政改革事業 <input type="checkbox"/> 事務事業	課長コメント	平成22年度より本格的に各事業がスタートするため、当面そのフォローを行なうとともに、今後は集客効果を高めるための広報活動が重要となる。花菜ガーデン等と連携し、多様な広報媒体を活用するなど、効果的な広報活動を行っていく。